

日本フードツーリズム学会誌 第4号



- 巻頭言 中村忠司 (1)
- 論文
 - ホップ生産地におけるビアフェスティバルの現状と課題に関する一考察
：遠野ホップ収穫祭 2023・2024 の来場者アンケートを基に 石川美澄 (2)
 - 47 都道府県における郷土料理を食する旅の移動距離に関する研究 大原高秋 (9)
 - 会津若松市におけるフードツーリズムの考察 熊谷涼、初澤敏生 (17)
 - 加賀の「伝統工芸と食文化」の相互補完関係：予備的研究と課題
野村京子、坂井ひより、藪下保弘、川崎真理子 (25)
 - フードツーリズムとハラルツーリズムの相乗的：発展可能性に関する予備的研究 毛利康秀 (30)
 - ディスティネーションレストランの検証
：飲食施設はインバウンド地方誘客の観光目的足りうるか 山ロー弥 (38)
- 研究ノート
 - 奈良のガストロノミーツーリズムの可能性を探る：「奈良にうまいものなし」は返上できるのか
白石恵子 (45)
 - 大阪産（もん）の地域振興への活用とその課題
城元風花、田中遥菜、末綱彩雲、網谷香穂、富田さくら (50)
 - 地域固有性を有するスムージーのフードツーリズムへの展開
：発酵を媒介とした地域資源再編集の汎用性に関するパイロットテスト
野村京子、藪下保弘、川崎真理子、小畑博正、坂井ひより、佐藤凜、廣瀬吉謙 (56)
- 報告書
 - 現代の和食シェフの育成プロセスに関する調査研究
：日本の観光業界・外食業界における人材確保の現状と展望
浦崎直浩、梶原晃、葉山幹恭、村上喜郁 (61)
- 日本フードツーリズム学会会則 (62)

日本フードツーリズム学会

2025 年 5 月